



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月13日

上場会社名 PGMホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2466 URL http://www.pacificgolf.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神田 有宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 田中 宏明 (TEL) 03-6408-8800  
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	13,859	△7.5	△990	—	△2,063	—	△2,141	—
25年12月期第1四半期	14,985	8.8	△37	—	△1,006	—	△790	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △1,801百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 △648百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△18.07	—
25年12月期第1四半期	△6.68	—

(注1) 平成25年12月期第1四半期及び平成27年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(注2) 当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	281,714	97,656	30.4
25年12月期	278,103	100,800	31.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 85,537百万円 25年12月期 88,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、決算期の変更(12月31日を3月31日)に伴い、当期は平成26年1月1日から平成27年3月31日までの15ヶ月の変則決算となります。これにより、平成27年3月期の期末の配当基準日の変更となっております。なお、年間配当金の合計に変更はありません。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,800	△1.0	3,700	△13.5	2,300	△22.8	500	△77.5	4.22
第4四半期(累計)	78,400	2.4	11,800	10.3	9,500	11.1	4,100	△31.4	34.59
通期	93,200	—	11,100	—	8,400	—	3,000	—	25.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、決算期の変更(12月31日を3月31日)に伴い、当期は平成26年1月1日から平成27年3月31日までの15ヶ月の変則決算となります。これにより、通期については15ヶ月の業績予想を記載しており、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	118,515,200株	25年12月期	118,515,200株
27年3月期1Q	—株	25年12月期	—株
27年3月期1Q	118,515,200株	25年12月期1Q	118,401,161株

当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。

業績予想等に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成25年7月1日付で、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	9
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、4月の消費税率引き上げ前の駆け込み需要から個人消費及び住宅投資が高い伸びを示し、景気回復基調となりました。しかしながら、当該期間においては太平洋側で2度の大雪に見舞われ、特に関東甲信地方を中心に最深積雪の記録を更新したところもありました。

このような状況の下、当企業グループは当連結会計年度を初年度とする「中期経営計画」に基づく経営戦略を進め、新規M&Aについては3ゴルフ場の取得を行うとともに、月次売上予測システムを活用した価格戦略を徹底し収益の極大化を図りました。また、当社子会社において、業務プロセス改革の一環として、希望退職制度を実施し、コスト面においても「中期経営計画」の達成に向けた取組みを行ないました。

財務面におきましては、シンジケートローンの借換え及びコミットメントライン契約の更新を行うなど安定した財務基盤の構築を図りました。

しかしながら、当企業グループのゴルフ場では、2月の積雪による閉場を余儀なくされるところが多く、また、再開に長時間を要したため、業績に多大な影響を及ぼしました。さらに、特別損失として、希望退職制度実施による特別退職金162百万円及び金利スワップのヘッジ会計終了損185百万円を計上いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間につきましては、既存ゴルフ場において前年同期比での営業収益が減少し、営業収益13,859百万円(前年同期比1,125百万円減)、営業損失990百万円(前年同期比953百万円増)、経常損失2,063百万円(前年同期比1,056百万円増)、四半期純損失2,141百万円(前年同期比1,351百万円増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から3,611百万円増加して281,714百万円となりました。これは主に、現金及び預金1,035百万円減少、ゴルフ場の取得等による有形固定資産3,905百万円増加によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末から6,754百万円増加して184,057百万円となりました。これは主に、短期借入金3,000百万円減少、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金7,803百万円増加、流動負債その他に計上している前受金2,655百万円増加によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末から3,143百万円減少して97,656百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当1,185百万円及び四半期純損失2,141百万円の計上によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正を行っております。

平成26年2月6日の決算短信で発表いたしました連結業績予想との比較は以下のとおりです。なお、詳細につきましては、本日、平成26年5月13日に発表いたしました「業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

また、当社は、平成26年3月27日開催の第10回定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されたことに伴い、決算期を「毎年1月1日から12月31日まで」から「毎年4月1日から翌年3月31日まで」に変更いたしました。その移行期間として、当事業年度は「平成26年1月1日から平成27年3月31日まで」の15ヶ月間となりますので、平成27年1月1日から平成27年3月31日の3ヶ月の増加に伴う通期の業績予想を修正いたします。

平成27年3月期の第2四半期連結累計期間業績予想(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,100	4,400	2,800	800	6.75
今回修正予想(B)	35,800	3,700	2,300	500	4.22
増減額(B-A)	△1,300	△700	△500	△300	—
増減率(%)	△3.5	△15.9	△17.9	△37.5	—
前期実績 (平成25年12月期 第2四半期)	36,143	4,275	2,979	2,219	18.75

(注) 前回発表予想は、平成26年2月6日に平成26年12月期の連結業績予想として公表いたしましたが、決算期を12月31日から3月31日に変更したことに伴い、当事業年度は平成27年3月期となります。

平成27年3月期の第4四半期連結累計期間業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,100	12,600	10,100	4,400	37.13
今回修正予想(B)	78,400	11,800	9,500	4,100	34.59
増減額(B-A)	△1,700	△800	△600	△300	—
増減率(%)	△2.1	△6.3	△5.9	△6.8	—
前期実績 (平成25年12月期)	76,598	10,701	8,551	5,978	50.47

(注) 前回発表予想は、平成26年2月6日に平成26年12月期の連結業績予想として公表いたしましたが、決算期を12月31日から3月31日に変更したことに伴い、当事業年度は平成27年3月期となります。

平成27年3月期の通期連結業績予想(平成26年1月1日～平成27年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回修正予想	93,200	11,100	8,400	3,000	25.31

(注) 当事業年度は平成26年1月1日から平成27年3月31日までの15ヶ月の変則決算となることから、増減額及び増減率は記載しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。)が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異を退職給付に係る負債に計上いたしました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務を退職給付に係る負債として計上したことに伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首のその他の包括利益累計額が45百万円減少し、利益剰余金が308百万円増加しております。なお、勤務費用の計算方法が変更されたことによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,826	16,791
受取手形及び売掛金	3,725	3,921
たな卸資産	1,873	2,071
繰延税金資産	1,394	2,042
その他	2,983	2,558
貸倒引当金	△473	△501
流動資産合計	27,329	26,883
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,228	45,969
機械装置及び運搬具（純額）	2,537	3,089
工具、器具及び備品（純額）	1,778	1,785
土地	177,634	180,316
その他（純額）	5,058	4,981
有形固定資産合計	232,237	236,142
無形固定資産		
のれん	10,223	10,386
その他	4,037	4,142
無形固定資産合計	14,261	14,528
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,167	1,041
その他	3,884	3,871
貸倒引当金	△776	△753
投資その他の資産合計	4,274	4,159
固定資産合計	250,773	254,831
資産合計	278,103	281,714

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	660	865
短期借入金	3,000	-
1年内返済予定の長期借入金	15,773	14,490
未払法人税等	639	90
賞与引当金	200	176
株主優待引当金	324	560
災害損失引当金	72	27
その他	8,987	11,156
流動負債合計	29,657	27,368
固定負債		
社債	8,000	8,000
長期借入金	77,129	86,215
繰延税金負債	16,223	17,166
退職給付引当金	4,019	-
退職給付に係る負債	-	3,663
会員預り金	36,549	36,173
その他	5,723	5,471
固定負債合計	147,645	156,689
負債合計	177,303	184,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,759	12,759
資本剰余金	13,941	13,941
利益剰余金	61,893	58,875
株主資本合計	88,594	85,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△229	-
退職給付に係る調整累計額	-	△38
その他の包括利益累計額合計	△229	△38
新株予約権	15	15
少数株主持分	12,420	12,103
純資産合計	100,800	97,656
負債純資産合計	278,103	281,714



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
営業収益	14,985	13,859
営業原価	12,776	12,616
営業総利益	2,208	1,243
販売費及び一般管理費	2,245	2,234
営業損失(△)	△37	△990
営業外収益		
受取利息	2	4
受取賃貸料	10	12
債務消却益	13	17
その他	22	59
営業外収益合計	49	93
営業外費用		
支払利息	446	332
支払手数料	544	755
その他	28	78
営業外費用合計	1,019	1,166
経常損失(△)	△1,006	△2,063
特別利益		
固定資産売却益	69	-
収用補償金	117	-
特別利益合計	186	-
特別損失		
固定資産除却損	209	-
ヘッジ会計終了損	-	185
特別退職金	-	162
特別損失合計	209	347
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,029	△2,410
法人税、住民税及び事業税	74	75
法人税等調整額	△417	△448
法人税等合計	△343	△372
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△686	△2,037
少数株主利益	103	103
四半期純損失(△)	△790	△2,141

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△686	△2,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
繰延ヘッジ損益	37	229
退職給付に係る調整額	-	7
その他の包括利益合計	37	236
四半期包括利益	△648	△1,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△752	△1,904
少数株主に係る四半期包括利益	103	103

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

当企業グループは、ゴルフ事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 販売実績

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の営業収益を内容別に示すと、次のとおりであります。

営業収益内容(百万円)	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	増減(百万円)
ゴルフプレー等収益	8,466	7,677	△789
レストラン・商品販売収益	3,951	3,587	△364
年会費等収益	1,813	1,945	132
その他	753	649	△103
合計	14,985	13,859	△1,125

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。